

グリーンアート あつぎ

9

2020 vol.185

夢ある未来へ
人とともに、街とともに、大地とともに…

耕そう、大地と地域の未来。

<https://www.jakanagawa.gr.jp/atsugi/>

JAあつぎ

検索



特集 1

生涯現役！私の食と農ライフ

特集 2

豪雨災害から身を守るみんなの防災スイッチ

JA あつぎ農業塾「茶コース」開講
水稻追肥時期現地検討会を開催

安全・安心な農畜産物を
皆さまの食卓へ



相談のお知らせ【予約】は予約制

【予約】 法務相談

日 時 毎月2回開催しております。
会 場 本所3階「相談室303」
相談員 葉山顧問弁護士

9・10月開催日程
● 9月7日(月) ● 9月23日(水)
● 10月5日(月) ● 10月20日(火)
各日とも午前9時より(1人30分5人まで)受付順となります。
お問い合わせ 各支所店または総合相談部(担当:総合相談課)
☎259-7776

無料で各種法律に関する相談についてお受けしています。

【予約】 税務相談

日 時 毎月1回開催しております。
会 場 本所3階「相談室303」
相談員 JAあつぎ契約税理士

9・10月開催日程
● 9月9日(水) ● 10月14日(水)
※ご予約は相談日3営業日前の午前までとなります。
各日とも午後1時30分より(1人1時間3人まで)受付順となります。

お問い合わせ 各支所店で受付
無料で所得税・相続税など税に関する相談についてお受けしています。

【法務・税務相談共通】

新型コロナウイルスの影響により、急を要するご相談のみご対応させていただきます。また、相談会場が変更となる可能性がありますので、組合員の皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

遺言信託・民事信託(家族信託)相談

日時 随時 ※場所は各支所店または本所

お問い合わせ 各支所店または総合相談部(担当:総合相談課)
☎259-7776

無料で組合員の資産承継含め、相続・遺言・民事信託など、さまざまなお悩みに当JAが応えたいします。

農業相談 農業者年金

日 時 平日 午前8時30分～午後5時
相談員 厚木市都市農業支援センター職員
お問い合わせ 厚木市都市農業支援センター
☎221-5511

日 時 平日 午前8時30分～午後5時
相談員 地域農業対策課および農業委員会職員
お問い合わせ 指導販売部
(担当:地域農業対策課) ☎221-2273

結婚相談 福祉相談

日 時 第2・4土曜日 午前10時～午後3時
※場所は本所相談室302
相談員 専任相談員
お問い合わせ 総務部(担当:庶務課)
☎221-1666

素敵な出会いのお手伝いを専任相談員が行っています。男女問わずお気軽にご相談ください。

交通事故 葬儀事前相談

日 時 平日 午前8時30分～午後5時
相談員 査定課職員および全共連職員
お問い合わせ 査定課
☎221-2866

日 時 平日 午前9時～午後5時
相談員 福祉課職員
お問い合わせ 福祉課
☎225-7716

介護のことでお悩みの方が気軽にご相談ください。



ジャガイモの袋詰めを行う牧田さん



厚木市民朝市で販売を行う牧田さん

人とのつながりを大切に 自分らしい農業を

厚木市愛甲東 牧田 啓子さん(71)
愛甲地区にある約2ヘクタールの圃場で、水稲や露地野菜を栽培。農家レストラン「おしよしな屋」を経営しています。



農業で地域を支える
生産者を紹介

土と ともに

★農家レストランで自家野菜を使った料理を提供
農業に農家レストランの経営と、寝る間も惜しんで仕事にいらしむ牧田さん。山形県から厚木市へ上京し、夫の範男さんと出会い、農家へ嫁ぎました。
現在は、水稲をはじめ、ジャガイモやタマネギなどの露地野菜を栽培し、「南毛利農産物直売所」や「夢末市」、「厚木市民朝市」などで販売しています。
自宅に併設する農家レストラン「おしよしな屋」では、生産者と消費者の意識の差を無くし、共に理解し合える場所を作りたいという思いから、自家生産した農産物を使った郷土料理や懐石料理などを提供し、利用者へと食を通じた交流を図っています。

★生涯を通じて学び、次代へ伝えていく

牧田さんは、次代を担う子どもたちへ知識を継承しようと、さまざまな努力を重ねています。これまで、市の友好都市などで厚木市に訪れた子どもたちや先生のホームステイ先として受け入れを行い、日本食の文化を通じて食を無駄にしないことや、食と農の大切さ

について教えてきました。現在は、農家としての立場を生かし、愛甲小学校の5年生に向け「農業のあるべき姿」をテーマに特別授業を行っています。
牧田さんは「これまで、たくさんの方の手を借りて、農業や農家レストランを続けてくることができた。今後も、学ぶ姿勢を忘れずに、自分らしい農業を続けていきたい」と笑顔で話します。

目次

土とともに／目次	2
相談のお知らせ	3
特集1	4
生涯現役！私の食と農ライフ	6
特集2	8
豪雨災害から身を守るみんなの防災スイッチ	8
ニユーストピック	8
JAあつぎ農業塾「茶コース」開講	8
水稲追肥時期現地検討会を開催	8

夢末市のページ	10
SDGとJA／こんにちはは農協です！	11
あつぎゆめ散歩	12
教えて税のはなし／厚生連だより	13
営農通信	14
あなたもチャレンジ！家庭菜園／グリーンセンターからのお便り	15
Smile Station(スマイルステーション)	16
インフォメーション	18
今月のレシピ／ゆめみマルシェ／Daidocoひなたからのお知らせ	20

2020
September VOL.185

表紙の説明

新型コロナウイルス感染拡大により延期していた通年型食農教育事業「夢末Kidsスクール」の開校を迎えました。7月25日のカリキュラムでは、「エダマメの収穫体験」と「田んぼの生き物調査」を実施。スクール生は、生産者の講話へ真剣に耳を傾けるとともに、田んぼの生き物調査では、多くの生き物を見つけながら仲間と楽しく活動しました。



組合員の皆さんに
教えてもらいました!

私の元気の源はこれ!



厚木市飯山
鎌田 俊幸さん (73歳)

消費者の喜ぶ顔をやりがいに

JAあつぎ農業塾を卒業し、就農して9年目。畑を「かまちゃん農園」と名付け、妻の敏子さんとともに夫婦二人三脚で農業を営んでいます。約50アールの圃場では、年間50種類ほどの野菜を栽培しています。

太陽の下、消費者の喜ぶ顔をやりがいに、新鮮で品質の高い野菜作りに励んでいます。農業は、自分で一から計画を立て栽培を進めるなど、大変な部分はありますが、作物が実った時はとても嬉しく感じます。

健康面で心掛けていることは、規則正しい食生活と生活リズムです。食生活では、自分で育てた野菜を中心に、1日のカロリーなども気にしながら三食バランスの取れた食事を心掛けています。生活リズムでは、毎日のサイクルをきちんと決め、夏場は昼休憩を3時間とるなど、オンとオフの切り替えをしっかりと行い、体と相談しながら生活を送っています。

これからも、健康に気を配りながら、地域へおいしい野菜をお届けできるよう頑張っていきたいです。



厚木市長沼
清水喜一さん (70歳)

人と接することが何よりの楽しみ

相川地区のハウスで、イチゴをはじめ、スイカやマクワウリなどを栽培。手間と愛情をかけて育てる農産物は、「夢未市」や庭先直売所で販売しています。

先代から受け継いだ農地を守ってこうと、15年前に本格的に農業を始めました。出荷の際に、「夢未市」で他の生産者と話す機会が多く、お互いのノウハウを教え合ったり、互いの農産物を分け合ったり…。同じ環境で頑張る仲間と話せることが一番の楽しみです。

私が元気でいるためのコツは2つ。「ここまでは頑張ろう」と長期的な目標を決めて、無理をしないこと。また、自分が効率良く活動しやすいように「朝食前までに収穫作業を済ませる」など、ルーティンを作ることも大切だと感じています。

今後も、自分の農産物を楽しみに待っていてくれる人のために、生産者として責任感を持ち、自身の健康にも気を付けながら、自分のこだわりを生かした農産物作りを行っていきたいです。



厚木市鷹尾
田中 ヤヨイさん (83歳)

人との出会いを大切に

JAあつぎ荻野地区女性部で、さまざまな活動に積極的に参加するほか、ボランティアグループにも所属し、地域住民へ女性部活動の魅力や食と農のつながりを伝えています。

荻野地区女性部では、津久井在来大豆を栽培。収穫後のみそ造りで学んだ技術を生かし、地域の小学校の子どもたちへみそ造りの伝統を教えています。女性部ボランティアグループ「ゆめみ隊」では、福祉施設の訪問や、地域の親子を対象に子育て支援活動などを行っています。

健康のために取り組むのは、毎日の適度な運動。散歩に出掛けて景色を眺めたり、近所の人と話したりしています。また、女性部健康体操グループにも所属し、週に一度行う健康体操の練習が、しっかり身体を動かす貴重な機会となっています。

私の元気の源は、女性部活動やボランティアで出会う人々とのつながり。私たちの訪問を楽しみにしてくれる人があるからこそ、次も頑張ろう!という気持ちが湧いてきます。



厚木市恩名
中村 順子さん (64歳)

家族で支え合い 同じ目標を持つ

南毛利地区でトマトやキュウリ、タマネギなどの露地野菜を栽培。自家生産した食材を使い、赤飯やまる餅、団子などの加工品を「夢未市」や庭先直売所で販売しています。

息子家族と共に農業にいそしみ、自家生産した食材を中心に、皆さんに安心して食べてもらえる加工品を作ることを念頭に置いています。

我が家では、三食しっかり食事を摂ることや、食事に旬の食材を使うことを心掛けています。また、心身の健康を支えるうえで、家族と仲良く過ごせていることが大切だと感じています。家族で農業を営むためには、皆で同じ方向を向いて進んでいくことがとても重要。息子の奥さんや孫たちからの意見も取り入れて仕事をするので、広い視野を持つことができます。互いに尊敬の念を持ち、理解し合える家族であることが、私の一番の健康の秘訣です。

今後も、地域の皆さんに愛される加工品づくりを行っていききたいです。

生涯現役!



私の食と農ライフ

特集1

9月21日は「敬老の日」。今や、定年退職後も多くの方が元気に働いている時代。皆さんは、人生に生きがいを感じて充実した生活を送っていますか?JAあつぎ管内では、生涯現役で農業に勤しむ方や地域貢献活動に尽力する方が多くいらっしゃいます。今回は、生産者や加工品出荷者、女性部員など、多岐にわたって活躍する方々をご紹介します。

神奈川県の高齢化率は25.1%

高齢化率とは、65歳以上の人口が総人口に占める割合のこと。日本の高齢化率は、世界の中で最も高い水準で、年を重ねても元気に暮らしている方の割合が多い状況です。神奈川県内における65歳以上の高齢者は、約229万人(2019年1月1日現在)となっています。県央地域では25.5%になり、神奈川県の25.1%から見ても高いことが伺えます。そのうち、JAあつぎ管内の厚木市・清川村の数値を見てみると、厚木市の高齢化率は25.1%、清川村は36.4%と、いずれも高い割合です。

●県央地域の高齢化率

市区町村	総人口(人)	高齢化率(%)
相模原市	722,863	25.8
厚木市	225,247	25.1
大和市	235,816	24.1
海老名市	132,824	24.8
座間市	129,912	25.3
綾瀬市	84,307	27.4
愛川町	39,665	29.8
清川村	3,134	36.4
合計	1,573,768	25.5

神奈川県年齢別人口統計調査結果より抜粋(2019年1月1日現在)

農業に定年はなし!

2015年農林業センサスによると、管内の65歳以上の農業に従事する人は714人。長年農業に携わる方や、農業を第2の人生として選択する方など、さまざまですが、栽培の楽しさや収穫の喜びなど、五感を刺激してくれる職業が農業です。

まだまだ現役で働ける!そんな時代になりつつある今、皆さんの生きがいをもう一度見つめなおしてみたいかがでしょうか。

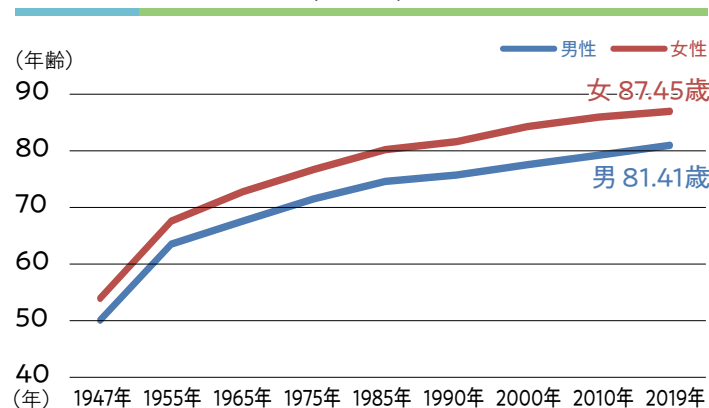


日本の平均寿命、過去最高を更新

厚生労働省が発表した「簡易生命表」では、2019年の日本人の平均寿命は女性が87.45歳、男性が81.41歳で、いずれも過去最高を更新しました。

平均寿命が高くなるにつれ、定年退職後に働く方も増えてきます。2020年5月分の「労働力調査結果」(総務省統計局)では、65歳以上の労働力人口は924万人にも及び、就業に対する意欲が高いことが伺えます。

●日本の平均寿命の推移(男女別)



厚生労働省 2018年簡易生命表の概況のデータをもとに作製

「敬老の日」の始まりは小さな村?

国民の祝日の一つである敬老の日は、かつて兵庫県の村で行われていた敬老行事が始まりとされています。目上の人に対する感謝の気持ちを伝え、先人の知恵を借りてよりよい地域づくりを目指そうと、農閑期である9月に敬老会などを開いていたそうです。

現在は、長年にわたって社会に尽くしてきた人を敬愛し、長寿を祝う行事として全国的に親しまれています。



豪雨災害から身を守る みんなの防災スイッチ

近頃、毎年のように日本のどこかで大雨や長雨による災害が発生しています。農業に関わる皆さんにとって、天気とはとても身近なものだと思います。でも災害への備えは十分でしょうか？今回は「防災スイッチ」という災害への備えについて紹介します。

文／京都大学防災研究所 特定准教授 竹之内健介
イラスト／服部新 郎



「防災スイッチ」を 考えてみよう

「防災スイッチ」は、あなたがいつ行動するかをあらかじめ考えておき、実際にそのような状況になったら、スイッチをONにして、迷わず行動するというルールのことです。もう一度、行動するタイミングをしっかりと考える機会を持つというわけです。

では、防災スイッチがどのようなものか具体的にみていきましょう。

例えば、写真(1)。これはある家族が避難のきっかけにしているものです。この家族は以前に大雨による災害を経験しました。それ以来、川の水位が上がって、この岩が隠れるようなら、すぐ避難しようというルールを決めました。この岩の様子で避難の防災スイッチになっているのです。

次に写真(2)。これは大きな川の下流の地域です。この地域では、川の水位が上がると、地域で降った雨が排水できずに街が浸水してしまします。そこで、川へ流れ込む水門が閉まるタイミングを確認して、避難を考える防災スイッチにしています。

写真(3)は、土砂災害の危険のある山沿いの集落の水路です。

「防災スイッチって何？ なぜ必要なの？」

2018年の西日本豪雨、2019年の東日本台風でも、早めの避難が呼び掛けられましたが、やはり多くの人が危険になるまで避難しなかったことが課題となりました。なぜ人はいざというとき避難できないのでしょうか？

大雨による災害では、ハザードマップでどこが危険なのか知ることが大切ですが、もう一つ重要なことがあります。それは「いつ」避難するかです。「避難勧告で避難すればいい」と思われた方、まさにその通り。

でも本当に大丈夫でしょうか？あなたはこれまで避難勧告で避難したことがありますか？今、日本では避難勧告が出されても避難率は多くの場合、数%程度です。ほとんどの人が避難していません。

昔の人は、自分たちで地域の状況を確認し、危なくなったら声を掛け合って避難するのが当然でした。その中で、いつ避難するかを考える機会を持っていました。しかし、最近では、何もなくても、携帯電話やスマートフォンに自動的に避難情報が届くようになり、われわれはいつ避難するか考える必要がなくなってしまう。実は、まさにそこが問題なのです。

防災スイッチの例

この岩が隠れたら…



写真(1) 福岡県朝倉市

川へ流れ込む水門が閉まったら…



写真(2) 三重県伊勢市

「これはいつもと違う」と感じたら…



写真(3) 高知県四万十町

防災スイッチのための 五つの活動

(家やベランダなど、安全な場所から)

- 1 普段のちょっとしたことを記録し、1年に1回雨と周りの様子を振り返る。
- 2 地域の気象情報を普段から確かめる。
- 3 大雨のときは、水害の素振り(行動練習)と振り返りを行う。
- 4 行動するタイミングを考える「逃げ始め訓練」をやってみる。
- 5 実際に大雨の際には行動する。

防災スイッチを作るときの 五つのポイント

地域の専門家であるみんなの経験・知恵を生かす(1人の意見ではなく、みんなの意見を聞く)。

- 1 避難はまずは避難情報を基本に、避難情報と地域の状況を組み合わせて考える。
- 2 必要に応じ、行政や専門家に相談する。
- 3 地域の防災スイッチを確認・共有し、それぞれに合った行動を取る。
- 4 大雨の際には、行動するタイミングがちょうど良いか確認する。

地域や家族、 みんなで考えよう。 災害情報も利用しよう

が続くから水の量に注意しようとか、大雨のときの農作業の防災スイッチはすでに持っています。次は、命を守る「防災スイッチ」を考えてみてください。

最後にもう一つ大切なことをお伝えします。それは自分一人で防災スイッチを考えないということです。人はそれぞれ災害の感じ方が違います。自分はまだ大丈夫と思っていても、実は他の人は危ないと思っていることもあるかもしれません。できるだけ多くのひとと、地域や家族で共通のルールを考えることが大切です。そして、防災スイッチを決めたら、そのために利用できる災害情報がないか探してみてください。避難情報や天気予報を、しっかりと防災スイッチに生かしていきましょう。

梅雨の季節が過ぎると、次は台風もやって来ます。本当に災害が起きたとき、迷わず行動できるように、今年は「防災スイッチ」を考えることから始めてみてはどうでしょうか。そして、危なくなったらしっかりとあなたの防災スイッチをONにしてください。

土砂災害は予測が難しい災害といわれています。そこで、この地区では、「ちょっといつもと違うな」という感覚を大切にしています。大雨で谷水やそれが流れ込む水路の様子などが「これはいつもと違う」と感じたら、地域で声を掛け合いながら避難することをルールにしています。

このように「いつ」避難するかというルールを事前に決めておくわけです。これらは、避難の防災スイッチですが、大雨の際は避難そのものが危ないこともあります。またマンションなど避難が不要な方もいると思います。そのような場合は、避難以外の防災スイッチを考えてみてください。どのようなものがあるでしょうか？

例えば、小さなお子さんがいる家庭であれば、「家にすぐ帰るスイッチ」、遠くに一人暮らしの親がいる場合は、「親に2階に上がるよう呼び掛けるスイッチ」、マンションに住んでいる場合は、「外出しないようにするスイッチ」などが考えられます。

農業に関わっている皆さんは、実は「防災スイッチ」のプロフェッショナルです。なぜかという、普段から天気予報を利用して農作業のことを考えられていますよね？明日は雨だから今日中に耕耘(こううん)機を動かしておこうとか、日照り



ミヤコバンカーの設置状況を確認するJA営農指導員と生産者

営農

7/21

天敵資材でハダニ防除

ミヤコバンカーを梨園に試験設置

JAあつぎ管内の梨園では、ハダニを捕食するミヤコカブリダニを使った天敵資材「ミヤコバンカー」を試験設置しています。農業防除による薬剤抵抗性の発達が見られる中、天敵を利用した害虫防除での高い効果と減農薬が期待されています。

設置を行う梨園で行われた巡回では、ミヤコバンカーを取り扱う業者とJA営農指導員、生産者にて、同資材の設置状況やハダニの発生状況などを確認しました。梅雨明け後、気温の上昇とともにハダニの発生が活発化すると予想されることから、引き続き、発生状況やミヤコバンカーの個体数調査を進めていきます。



色鮮やかな寄せ植えが完成

食農

7/17

地場産花きで寄せ植え楽しむ

花の寄せ植え講習会

JAあつぎは、地場産花きの消費拡大と管内の花き生産者支援を目的に、「花の寄せ植え講習会」をJA本所で開きました。

JAの営農指導員が講師を務め、地場産花きを使った寄せ植えの方法を教えました。寄せ植えで重要な花の配置や、定植時のポイントなどを説明したほか、それぞれの花が持つ花言葉などを紹介。この他、ウォータースペースを作ることや、根腐れにも注意を促すなど、栽培管理についても指導を行いました。

参加者は、用意されたプランターに培養土を入れ、ジニアやケイトウ、ピンカなど、色鮮やかな花々の寄せ植えを完成させました。



JA清川支所にて開講式を開催



茶園で使う機械について説明

農業塾 7/8

茶生産の担い手育成を
JAあつぎ農業塾「茶コース」開講

JAあつぎは、茶生産における後継者・担い手不足が深刻化していることから、茶生産の担い手育成を目的に、JAあつぎ農業塾「茶コース」を7月より新たに開講しました。

現在、農業を取り巻く環境は、後継者・担い手不足が課題となる中、茶についても深刻な状況下にあります。管内の茶園は約12ヘクタールで、約3・5ヘクタールを茶園担い手組織「チャピユア清川支援部」の12人で管理しています。同支援部も高齢化が進み、今後さらなる作業委託も見

込まれるなど、茶園の維持管理が難しい状況下にあります。JAではこれを受け、管内の茶業を守り、茶業振興を進めていくため、同塾の開講に踏み切りました。

カリキュラムは、7月から来年5月までの計10回を予定。茶生産における基本知識の習得をはじめ、季節ごとに必要な摘採や整枝、施肥作業の技術習得に努めていきます。この他、管内にある荒茶工場「チャピユア清川」の管理作業なども学んでいく予定です。



水田にてスクミリンゴガイの発生状況を確認

営農

7/29

地域一丸となった共同防除を

スクミリンゴガイ防除対策現地講習会

JAあつぎ相川支所は、スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の被害拡大を受け、「スクミリンゴガイ防除対策現地講習会」を初めて開きました。

当日は、神奈川県農業技術センター普及指導部の職員と同支所の営農指導員が講師を務め、水田における現在の発生状況分布や、被害を拡大させないための防除方法などについて説明しました。参加者は、「水田への侵入防止」「食害防止」「増殖防止」「殺菌方法」の4つについて重点的に学ぶとともに、地域一丸となった共同防除が最も大切だということへ理解を深めました。



秋冬野菜の栽培について学ぶ参加者

営農

7/27

消費者ニーズ捉えた作付けを

秋冬野菜栽培講習会

JAあつぎは、秋冬野菜の栽培における知識・技術の習得と直売所における地場産野菜の品目の充実を図るため、管内の生産者を対象に「秋冬野菜栽培講習会」を開きました。

講師は、県農業技術センター普及指導部の職員と種苗メーカー職員が務め、葉根菜類を中心に、土づくりや作付け時期、病害虫対策など、一連の栽培技術のポイントについて講義。品目による特徴や生育圃場の土質、日照条件などを理解し、環境にあった作付け計画を行うことが重要だと指導しました。この他、集中豪雨や台風などの事前対策と早めの事後処理の必要性を伝えました。



講師とともに水稻の生育状況を確認する参加者

米

7/4
7/13

高品質な米生産へ情報共有

水稻追肥時期現地検討会

JAあつぎは、1等米比率の向上と良質・良食味米の生産振興を目的に、「水稻追肥時期現地検討会」を開きました。

講習会では、気象条件や気温の推移を注視し、時期と量を見極めた追肥と水管理が重要であることを説明。葉緑素の重要な構成要素として、収量増加や品質向上につながる肥料「硫マグ25」の紹介のほか、発生予想がされる病害虫の防除方法についても説明しました。また、近年発生が騒がれているスクミリンゴガイについては、管内でも生息が確認されたことから、発見した際は速やかにJAへ連絡をしてほしいと注意を促しました。

メロン 7/6

良質メロン生産へ結束強める
JAあつぎメロン部会

大貫盛雄組合長④に厚木産マスクメロンを贈呈

JAあつぎメロン部会は、厚木産マスクメロンの消費拡大に向けた協同活動に感謝を込め、大貫盛雄組合長にマスクメロンを贈呈しました。

当日は、同部会の和田定通部会長がJA本所を訪れ、JAが窓口となるマスクメロンの出荷状況を報告しました。今年は、天候に恵まれ、玉伸びが良く、農産物直売所での販売や贈答用としての需要があることから、売れ行きも好調でした。

贈呈後は、大貫組合長とマスクメロンの栽培管理や今後の販売戦略などについて会談を行い、互いに結束を強めていくことを再確認しました。

未来を拓く協同組合

SDGsとJA

住み続けられるまちづくりを

監修＝JCA（日本協同組合連携機構）

現在、世界人口の半分の約35億人が都市で暮らし、これからも増え続けると予測されています。日本も都市部に人口が集中し、一方で農村部は人口減少や高齢化が進んでいます。国連が掲げるSDGs（エスディージーズ、持続可能な開発目標）では「住み続けられるまちづくりを」を目標の一つに掲げています。

地域に住み続けるためには金融機関、食料品店舗、ガソリンスタンドなど社会的なインフラが欠かせません。全国のJAでは移動金融店舗車を巡回したり、食料品の移動販売車を運行するとともに高齢者の見守り活動をしたりしています。また、JAや生協等の協同組合間で連携し、暮らしの困りごとを支援する事例もあります。さらに、都市農業の営みにより都市部の農地が維持され、環境保全や災害発生時の防災機能の発揮等にもつながっています。自治体と包括協定を結ぶ事例も全国的に広がっており、住み続けられるまちづくりを後押ししています。



SDGsに関連する主な取り組み

地域の困りごとと解決（島根）

生協や医療生協、JA、社会福祉協議会が連携し、有償の助け合いシステム「おたがいさま」を実施しています。暮らしの困りごとを住民が協力して解決する取り組みです。困りごとがある「利用者」とそれを助ける「応援者」を「コーディネーター」が結び付けて、解決に導きます。

困りごといろいろ・応援いろいろ

家事	掃除・洗濯・買い物・食事作り・ゴミ出し
介助	散歩・話し相手・外出や通院の付き添い
育児	子どもの遊び相手・保育園等の送り迎え
その他	草取り・電球交換・衣類のお直し・お墓の掃除

災害復興支援（岩手）

2017年に発生した岩手県釜石市の大規模林野火災に対し、2018年に岩手県協同組合提携協議会が県内の協同組合に参加を呼びかけ、JAグループや生協、漁協、森林組合が連携して森林再生の植樹を実施しました。



JCA資料等から作成



耕そう、大地と地域の未来。

こんにちは 🍌 農協です！

●睦合支所 業務課（共済担当）^{さくらい} 櫻井 ^{はづき} 葉月

入職2年目を迎え、睦合支所で共済窓口を担当しています。接客する際は、正確に迅速な手続きができるよう心掛け、お客様のニーズに応じた情報や商品の提供に努めています。

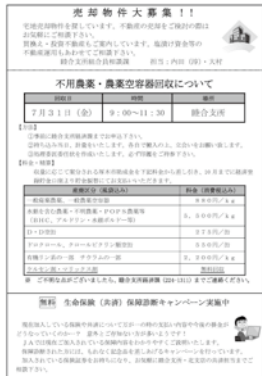
休日には、趣味の読書をはじめ、お寿司や焼き鳥など、おいしい料理を食べに行き、リフレッシュしています。最近は、山登りにも挑戦していて、今後は大山に行きたいと考えています。

これからも、先輩の接客する姿を学びながらしっかりとしたスキルを身に付けるとともに、持ち前の明るさで、組合員の方やお客様から親しみを持ってもらえるような職員を目指していきたいです。



窓口で商品の説明を行う櫻井さん

支所だより



【コンセプト】
地区の行事案内や写真をバランスよく載せることで、組合員と地域住民との架け橋となるような充実した誌面作りを心掛けています。

6月15日号

7月15日号



ゆめみちゃんの
とくとく情報!!

JAあつぎファーマーズマーケット「夢末市」は、新鮮で安全・安心な農畜産物を食卓へお届けするとともに、さまざまなイベントや講習会を開催。皆さまに食と農の大切さをお伝えしています。



旬の農産物を食べて免疫アップを目指そう！

「味覚の秋」と呼ばれるように、秋になるとさまざまな農産物が収穫期を迎えます。旬の時期の農産物は、一番栄養価が高く、その時期の身体に必要な栄養素が詰まっています。今回は、9月に旬を迎え、夢末市に並ぶ農産物の一例をご紹介します。



■栗■
ビタミンB群が豊富で、疲労回復効果や代謝を促す効果があります。栗の渋皮煮に含まれるポリフェノールには、血糖値を下げる効果が期待されています。



■サトイモ■
ぬめりに含まれるガラクトンやムチンという成分には、ガンや潰瘍の予防、胃腸の消化・吸収を助けるといった効果が期待されています。



■イチジク■
食物繊維やミネラルを多く含み、便秘解消にも良いとされています。胃腸の消化を促進してくれるので、食後にデザートとして食べるのもおすすめ。



■カボチャ■
β-カロテンを多く含み、免疫力を高める効果が期待されています。また、身体を温める効果があるので、冷え性の方にもおすすめの野菜です。

※農産物の生育状況により出荷時期が前後する場合があります

旬の農産物情報 ▶ 出荷者の声をお届け ◀ 9月のオススメ「ブドウ」



管内で生産されるブドウは鮮度が高く、色づきが良いのが特徴で、「厚木のぶどう」として「かながわブランド」に登録されています。生産者がさまざまな品種を栽培しているので、好みのブドウを探してみてください。

ブドウを栽培して19年目を迎え、現在は藤稔や巨峰をはじめ、約11種類のブドウを栽培しています。1本の木に対して育てる房の数を少なくすることで、1つ1つのブドウの実入りを良くし、大きく育つよう工夫して栽培を行っています。

今年は暖冬で生育も良く、梅雨を乗り越えておいしいブドウができあがりました！
ジュースで甘いブドウを、ぜひ召しあがってください！

しもじま 霜島 アリシアさん（小鮎地区）

依知地区の圃場でぶどうを栽培して32年。現在は、巨峰やシャインマスカットなど7種類のブドウを栽培しています。毎年の天候に合わせた管理を徹底し、今年は大きな病害もなく、無事出荷を迎えました。

「厚木のぶどう」特有の甘さを味わってもらうため、毎日ブドウの色づきを確かめながら、樹上で熟したブドウを収穫しています。おいしさがぎゅっと詰まったブドウは、贈答用にもおすすめです。

すずき ひろき 鈴木 祐紀さん（依知地区）

9月 ふれあい販売 ～夢末市の商品を販売します～

9月2日(水)
午後1時30分～午後3時 **本所**
9月16日(水)
午前10時～午後2時30分 **駅前支店**
9月23日(水)
午前10時～午後2時30分 **駅前支店**

休業日・営業時間お知らせ
※状況により営業時間等が変更になる可能性があります
夢末市 9月の休業日は9日(水)となります
午前9時30分～午後6時
厚木市温水255 ☎290-0141
●毎月第3水曜日(3月・9月は第2水曜日、8月・12月・1月は除く)
●1月1日～4日

グリーンセンター 毎日営業いたします
午前9時～午後6時(3月～9月)
※精米機は午後5時30分まで
午前9時～午後5時(10月～2月)
※精米機は午後4時30分まで
厚木市及川1161-1 ☎241-6150
(休業日) 年末年始12月31日～1月6日

教えて！ 税のはなし

NO.20

生前贈与



みつひろ まさる
三橋 賢
税理士



自分の体調に不安があり、今のうちに相続税の節税対策として贈与を行いたいと思うのですが、贈与を行った場合でも相続税申告時に気をつけるべき規定があると聞いたのですが？



生前に贈与を行ったとしても、**相続開始前3年以内**であると、その贈与額は相続財産に加算され相続税の課税対象となります。なお、贈与時に支払った贈与税額は相続税から差し引きます。これを「**生前贈与加算**」と言います。



「生前贈与加算」の対象者や範囲について教えてください。



①対象者は、相続や遺贈（遺言によって無償で財産を相続人または相続人以外の人に与えること）に

より財産を取得した人となります。よって、相続開始前3年以内に贈与を受けていても、相続や遺贈により財産を取得していなければ対象者とはならず、また相続人であっても、相続財産を取得しなければ対象者なりません。

対象から外れる者の例としては、孫や子供の配偶者などが挙げられます。ただし、子供がすでに死亡している場合には、孫が代襲相続人となるので「生前贈与加算」の対象となります。また、孫や子供の配偶者であっても、生命保険金の受取人や遺贈により財産を取得する場合には、相続人となり対象者となります。

②相続開始前3年以内の贈与である場合は、年間110万円以下の贈与や相続が開始した年の贈与などもその対象の範囲となり、贈与税の有無にかかわらず「生前贈与加算」の対象として相続財産に加算されます。ただし、以下の贈与については相続開始前3年以内であったとしても「生前贈与加算」の対象外の例となります。

- 住宅取得等資金贈与の非課税適用額
- 贈与税の配偶者控除の適用金額
- 教育資金の一括贈与の非課税適用額
- 結婚や子育て資金の贈与の非課税適用額

生前の贈与は、相続税の節税対策として効果はありますが、一定の要件を満たしていなければ、贈与額に対して相続税が課税されてしまう場合があるので、注意して対応しましょう。

「要介護状態にならない身体づくり」

厚生連
だより
vol.67

秋が近いとはいえ、まだまだ残暑が厳しい季節です。クーラーが効いた部屋と外気温、昼間と朝晩との気温差を感じる時季でもあります。

人の体は、体温を一定に保つため自律神経が働いています。寒暖差の大きな環境が繰り返されると体温調節が難しく、だるさや食欲不振など、さまざまな症状が現れます。また、暑いからといって部屋に閉じこもりがちになると汗をかく機会が減り、体温調節がさらに鈍くなるなど、自律神経の乱れにつながります。室内でできる体操を行い、適度に汗をかき、自律神経を整えましょう。



JA
神奈川県厚生連
保健福祉センター
巡回健診事業課保健師

【体操する際の注意】

- 熱中症予防のため、室温を28度前後にし、水分補給をしながら行いましょう
- 転倒予防のため、動かない椅子を使用してください

① お腹へこませ体操 (お腹の筋肉を鍛えます)

- 1 椅子に浅く腰掛け、背筋をまっすぐにします
- 2 肩の高さで手を組み、腕を前に伸ばし、背中を丸めます
- 3 15秒かけ息を吐きながらお腹をへこませます
- 4 息を吸いながら元の姿勢に戻ります

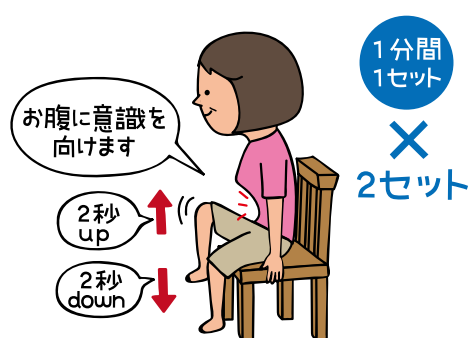
● 5回1セットとし、1日3セット行います。



② 椅子ウォーク (お腹、太ももの筋肉を鍛えます)

- 1 椅子に腰かけ、お腹をへこませます
- 2 両手で椅子の横をつかみ、体をやや前傾させます
- 3 2秒で片足を上げ、2秒で下ろし、反対側の足も同様に行います

● 足を下ろす時はゆっくりと下ろし、下ろす位置が変わらないよう意識しましょう。1分間1セットとし、1日2セット行います。



あつぎ ゆめ散歩

飯山

【小鮎地区】

歴史や伝統が
今も残る地域

今回は、「飯山観音長谷寺」付近より東側の飯山地域をご紹介します。小鮎川近くの県道60号線沿いには、日本の郷土玩具を展示する温泉旅館をはじめ、厚木市のシンボルである鮎を育てる養魚場、歴史深い寺社など、風情を感じられる所がたくさん。新鮮な魚が味わえる寿司店でランチを食べ、季節の移り変わりを感ぜながら、ゆっくりと散歩してみたいいかがでしょうか。

① 寿司割烹たつみ

築地で仕入れた天然本鮎が食べられるお店。魚介類は素材、鮮度にこだわり、春は山菜、秋は近隣で採れるきのこの旬の食材を使用しています。寿司や丼ものなどが楽しめる人気のランチメニューも、お手頃価格で味わえます。

- ◎住 所 厚木市飯山831-3
- ◎電 話 046-241-3751
- ◎時 間 午前11時～午後2時
午後5時～午後8時
- ◎定休日 水曜日、第1・3火曜日
(祝祭日の場合は営業)



② アツギ・ミュージアム

1万5千点を越える日本全国の郷土玩具などが展示されている「泊まれるミュージアム」。貸し切りで入浴できるトロン温泉のほか、旬の食材にこだわりを持つ料理は、猪の味噌焼豚やナマズ料理など、ここでしか味わえないものも多数。自家製の本格手打ちそばの味も格別です。

- ◎住 所 厚木市飯山1006
- ◎電 話 046-241-4018



③ 小鮎川 (久保橋・久保堰)

小鮎川は、清川村の三峰山や辺室山付近を水源とし、南東に向かい荻野川、中津川とともに相模川に合流する一級河川。小鮎川を望む久保橋の近くには、農業用水を引き込む久保堰や、農業振興と地域の人々とのふれあいを目的に植栽される約5,000株のハナショウブが見られる「飯山あやめの里」などがあり、地域の人で賑わいを見せています。

- ◎住 所 厚木市飯山4265付近



④ 鈴木養魚場

厚木市のシンボルでもあるアユの養魚場。鮎の生育に適した良質な地下水を使用し、養殖を行っています。近隣の料亭や市内でのイベントのほか、アユ釣りのおとりアユ、一般向けにも販売を行っています。

- ◎住 所 厚木市飯山1181
- ◎電 話 046-241-1950
(一般販売はこちらにお問い合わせください)



あなたもチャレンジ！ 家庭菜園



エンドウ マメ科の連作に注意

園芸研究家●成松次郎

エンドウには若いさを食べるサヤエンドウ、実が大きくなり、みずみずしいさやのスナップエンドウ、そして若く充実した豆を取る実取りエンドウがあり、それぞれ目的に応じた品種を使います。

品種

サヤエンドウでは、「ニムラ白花きぬさや」（みかど協和）、「砂糖エンドウ白星」（松永種苗）など、スナップエンドウでは、「ニムラサラダスナップ」（みかど協和）、「スナック753」（サカタのタネ）などがあります。

畑の準備

マメ科野菜は、同一の畑で連作すると生育障害が出やすく、4～5年はマメ科を入れていない畑を選びましょう。種まき2週間前に畑1平方m当たり苦土石灰100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます。次に、1週間前に畝幅120cmを取り、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり化成肥料（NPK各成分で10%）100gと堆肥1kgを入れ、土とよく混ぜて幅40～50cmの畝を作ります（図1・2）。

種まき

一般地では10月中旬～11月上旬が適期で、早まきして年内に生育が進み過ぎないことが大切です。じかまきで

は、株間30cm程度、1カ所4～5粒をまきます（図3）。発芽の頃に鳥害を受けやすいため、不織布をべた掛けして保護します。発芽がそろったら2本を残し、他は間引きします。なお、小さなポットで育苗して、本葉2枚の頃、畑に植え付けることもできます。

追肥

春先に生育の勢いが良くなり始めた頃と開花始め頃にそれぞれ化成肥料を畝1m当たり10g程度、スナップエンドウ、実取りエンドウではさらにさやの肥大期にも同様に追肥します。追肥後は株元に土寄せをしておきます。

支柱立て

早春から生育が盛んになり、つるあり種ではつるを絡ませるため支柱を立てネットを張ります（図4）。

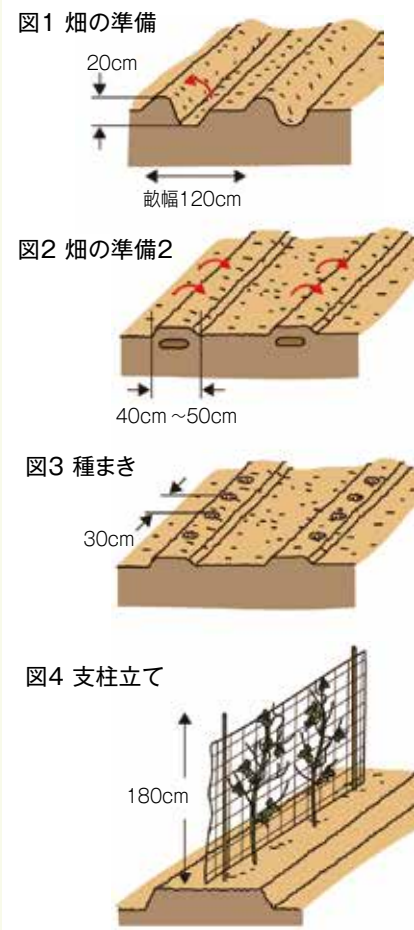
病害虫防除

さやができる頃からハモグリバエが多発しますので、マラソン乳剤などを使用基準に従って防除します。うどんこ病には、カリグリーンなどの農薬で予防します。

収穫

サヤエンドウは、子実の肥大が始まる頃で、開花後15日前後、スナップエンドウはさやが鮮緑色で豆が肥大して断面が円形となる開花後25日前後です。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



成松次郎（なりまつじろう）
神奈川県農業技術センター等で野菜の研究と技術指導に従事後、（一社）日本施設園芸協会で施設園芸及び加工・業務用野菜の生産・流通振興に携わる。現在、園芸研究家。

水稲における今後の水管理と 台風対策について



営農指導員（本所）
もうり ゆうすけ
毛利 祐介

いよいよ水稲の収穫時期を迎えます。これまでの栽培管理を無駄にしないためにも、適正な水管理を継続し、登熟の向上に努めることが大切です。今回は、今後の水管理と台風対策についてご紹介いたします。

また、収穫適期の判定などについては、8月末から9月上旬に各地区で開催する水稲収穫時期現地検討会にて説明いたします。ぜひご参加ください。

これからの水管理で大切なこと

- ①乾かさない！ ②ずっと溜めない！ ③早期落水しない！

間断灌水の実施

- ・登熟期間が高温で推移する場合は、刈り取り3～5日前まで、間断灌水を継続します。
間断灌水を実施する事により、根に酸素を供給しやすくし、根の健全化を促し、健全な登熟を促進させます。
※間断灌水…湛水状態と落水状態を数日間隔で繰り返す水管理の事（極端に土壌を乾かさない）
- ・早期の落水は、玄米の充実を妨げるほか、着色粒、胴割粒等の発生を助長するため、用水が切れる前に十分に湛水し、できる限り遅くまで土壌水分を保持します。

台風対策について

用排水等の対策

圃場ごとに畦畔や水口・水尻の整備に努め、稲への影響を低くするために深水湛水します。
※通常台風による大雨を予測し、堰を切ることが一般的であるため、用水に水がある間に湛水するよう注意します

栽培技術・管理対策

- ・深水湛水する：倒伏や急性萎凋を防ぐため、水田に水を深く張り湛水に努めます。
- ・早期収穫する：成熟期が近い場合は倒伏や穂発芽を防ぐため、やや早くても収穫します。
※成熟期（収穫時期）の5～7日前の収穫は、収量・品質への影響はほとんどない
- ・収穫適期が過ぎている場合：機械が使用できるような状況になったら速やかに収穫します。
- ・倒伏や株が抜けやすくなっている場合：砂利等の異物混入を防ぐため、高めに刈り取りをします。
- ・穂発芽を防止する：倒伏した株は、穂発芽しやすいため、数株まとめて縛り、穂が地面や水面につかないようにします。

台風による主な被害

- ①大雨と河川の増水による浸水や冠水。
②強風による葉の傷、倒伏、急性萎凋症。
③フェーン現象による、登熟障害や萎凋。

※神奈川県南側を台風が進む場合、北からの風が山を越えるときに、降雨を伴わない、乾燥した風が山の南側に吹く事がある。日本海側に吹く「フェーン」と概ね同じ現象である。
④急性萎凋症は風台風の場合、乾燥した風により、急激な蒸発散に根からの吸水が追いつかないことから、稲の水分バランスが崩れ、葉が萎れる現象で、生育が回復する見込みは低い。
※登熟期に被害を受けた場合、乳熟期の被害程度が最も大きく、登熟が進むに従って、収量への被害程度は軽くなるが白未熟粒～胴割粒まで広く品質が低下する。



●詳しくは、各地区の営農指導員または指導販売部（担当：営農指導課） ☎ 221-2273 まで、お気軽にお問い合わせください

グリーンセンターからのお便り

オススメの資材 くみあい顆粒タイニー

タイニーの中に含まれるマグネシウムは葉緑素をつくり、炭酸同化作用を活発にし、カルシウムも含んでいるので共に働き、病害に対し抵抗力をつけます。

【特徴】

- ①粒状のため撒きやすいほか、緩効性で流されにくい。
- ②化成と同時に施肥できるため、省力的で、機械散布にも適している。
- ③作物の必須要素（4大要素）の苦土（マグネシウム）と石灰（カルシウム）を補給し、微量元素も同時に補給する。
- ④土の酸性化を防ぎ、3要素（N・P・K）の肥効を持続させ、作物の食味も良くなる。
- ⑤土壌の地力と生産力を高めるほか、融雪効果もある。
- ⑥施肥、定植、種まきが同時にできるので効率的。

【適応作物一覧】

野菜類	タマネギ・レタス・トマト・キュウリ・白菜・ホウレンソウ・キャベツ 等
果樹類	ミカン・リンゴ・ブドウ・梨・桃 等
稲	苗代・基肥・追肥
その他	茶・麦・ソバ・大豆 等

【価格】1袋（20kg）639円（税込）



くみあい顆粒タイニーご購入の際は、ぜひお声掛けください！

グリーンセンター
ながた あきと
永田 朗人



スマイルステーション | みんなの笑顔が集う場所

女性部＊紹介



地区を越えて深まる絆

ボディパーカッショングループ「うんぱっば」

女性部の有志6人で2016年から活動。体を叩いた音の重なりで音楽を奏で、子どもや高齢者にも親しみやすいボディパーカッションを通じ、地域住民と交流を図ろうと、福祉施設や老人会などを訪問しています。手軽に真似できるので、会場の皆さんと一緒に楽しめる参加型の演奏になるよう、工夫を凝らしています。月1回、おしゃべりを交えながら和気あいあいと練習を重ねています。

今後も、お互いを尊重し合い、楽しく活動が続けていきたいです。また、ボディパーカッションの楽しさを多くの人に伝えるため、一緒に活動してくれる仲間も募集しています。

お便りコーナー

読者の皆さまからいただいたお声をご紹介します。
絵手紙や写真の応募も大歓迎です。たくさんのお便りをお待ちしています。

ネイチャーゲームの特集は、外でできる遊びがたくさん掲載され、孫とやってみようと思います。どんな発見をしてくれるか楽しみです。
(厚木市長谷 Kさん)

今回の特集は、遠出することが難しい情勢の中、身近な自然を感じ、家族で楽しいひと時を過ごしてもらいたいと思い作成しました。ぜひ、参考にしてみてください。

家庭菜園のコーナーを参考にしながら、野菜づくりをしています。とても分かりやすく、毎月楽しみにしています。
(厚木市三田南 Sさん)

参考にいただきありがとうございます。自分で育てた野菜の味は、格別ですね。今後も、さまざまな野菜に挑戦してみてください。

暑さ対策の特集では、熱中症防止のための細かい対策が掲載されていて参考になりました。タイムリーな情報を得られる特集の記事を毎月楽しみにしています。
(厚木市上古沢 Oさん)

暑さ対策の特集は、多くの方から反響をいただいております。今後も、皆さんに役立つ情報を提供していきたいよう努めてまいります。

JAの窓口の職員がとても感じの良い方で、いつも行きやすいです。
(厚木市林 Nさん)

いつもJAをご利用いただきありがとうございます。皆さまのお役に立てるよう、今後も親切・丁寧な接客を心掛けてまいりますので、お気軽にご相談ください。

クロスワード ★パズルを解いて、キーワードをお答えください。

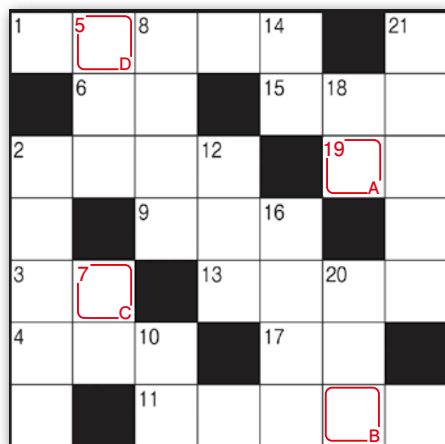
問題 二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

◆タテのカギ

- 俗に赤トンボと呼ばれるトンボ
- 半島は青森県北西部に位置します
- ギターやバイオリンに張ります
- 袋に「おてもと」と書かれている物もあります
- ホークはタカ、イーグルは——
- 謙遜して「せがれ」と言う人もいます
- 算数の文章題を解くために立てることも
- ギンナンは殻を割り、——をむいて使います
- 猫は出したり引っ込めたりできます
- 人体——を使って内臓の配置を学んだ
- 流し台や食器などに使われるさびにくい合金

◆ヨコのカギ

- 唱歌『虫のこえ』ではガチャガチャと鳴いています
- 写真を並べて入れたり、貼ったり
- ぎつねうどんのメインの具
- 厳しさの度合いを緩めること。規制——
- すしに添えるショウガの酢漬け
- 涼しくなると不快——も下がります
- ぶどう酒の一つ。ブドウの実の皮を取り除いて造ります
- 秋桜とも呼ばれる花
- 郵便物に料金分を貼り付けます
- イチカバチカの——に出た
- うどんやそば、ビーフンなどのこと



答え A B C D

応募方法

ハガキまたはFAX、電子メールにて①～⑥の項目を記載しご応募ください。
■ハガキ 右記の通り ■FAX 046-223-8814
■電子メール kouhou@at.kn-ja.or.jp ■締め切り 9月7日(月)
右記QRコードを読み取ると電子メールのアドレスが表示されます。

■8月号クロスワードの答え:「モウショビ」

※お寄せいただいた個人情報、広報事業、賞品発送に利用するほか、個人を特定できない統計情報といたして、マーケティング等に利用させていただきます。



243-0004

切手

厚木市水引子目9番2号

JAあつぎ総合企画部
グリーンアートあつぎ
クロスワード・お便りコーナー係宛

●記入例●

①クイズの答え □□□□

②郵便番号・住所

③氏名

④電話番号

⑤年齢

⑥身近な話題やJA・情報誌に関するご意見・ご要望

家族で支え合う 元気いっぱい仲良し家族

清川村煤ヶ谷
山口さん
清水さんご家族

やまぐち 山口 キヌ子さん
しみず 清水
ゆうすけ 勇輔さん
そうし 颯志くん
ゆりか 由利加さん
あきな 明奈ちゃん

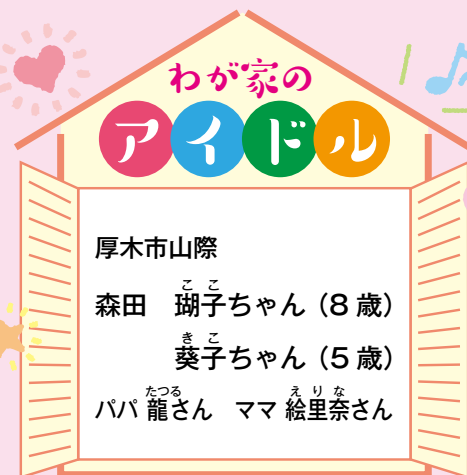


Q: ご家族の普段の様子を教えてください。
A: キヌ子さんは、孫の颯志くんと明奈ちゃんと、育てたミニトマトの収穫や夕食の準備などを一緒に行い、家族だんらんの時間を楽しんでいます。勇輔さんは、颯志くんが所属する少年野球チームのコーチとして指導を行い、由利加さんも練習や試合の応援に参加するなどチームのバックアップを行っています。

Q: 今後、どんな家族でありたいですか。また、どんな子に育ってほしいですか。
A: 家族と過ごす時間を大切に、喜びや悩みを共有し支え合える家族でありたいです。子どもたちには、周りから愛され、思いやりと決断力のある人に育ってほしいです。

Q: 家族での行事やイベントはありますか。
A: 毎年、家族で温泉に行くのが恒例で、今年は軽井沢の温泉に行きたいと考えています。また、伊豆ヘグランピングに行き、自然を楽しみたいと思っています。

愛犬のムギと一緒に写真に写ってくれた瑚子ちゃんと葵子ちゃん。遊びが好きで、鬼ごっこや自転車に乗ったりと、毎日元気よく過ごして



厚木市山際
森田 瑚子ちゃん(8歳)
葵子ちゃん(5歳)
パパ 龍さん ママ 絵里奈さん



ご両親は2人で支え合い、元気に育ってほしいと話してくれました。これからも姉妹仲良く、楽しい思い出をたくさん作ってね。

瑚子ちゃんは、妹の面倒を見られるしっかり者のお姉ちゃん。お手伝いもたくさんしてくれ、習い事では、水泳・習字・ピアノを習っています。葵子ちゃんは、保育園の年長さん。運動が好きで、習い事の水泳も一生懸命頑張っています。将来の夢は、お花屋さんになることだそうです。2人の誕生日には、デイズニールランドへ行くことが恒例で、毎年とても楽しみにしています。



厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭および各地区農業まつり開催自粛(中止)について

地域農業の発展と振興に向け、厚木市・清川村の農畜産業を広く地域住民に紹介するイベント「厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭」・「各地区農業まつり」を毎年11月に開催しておりますが、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大状況を受け、本年の開催を自粛(中止)することといたしました。

JAあつぎでは、これまで開催にかかる慎重な協議・検討を重ねてまいりましたが、なにより「来場者・組合員・役職員の健康と安全を最優先に考慮すべき」と判断し、自粛(中止)と決定とさせていただきます。

組合員の皆さまにおかれましては、かかる事情を何卒ご理解いただくとともに、「地域に根ざした協同組合」として、組合員・地域のために今後も事業を展開してまいりますので、引き続きご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申しあげます。

お問い合わせ
【厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭について】
 組織文化部(担当:組織基盤対策課) ☎ 221-6881
 【各地区農業まつりについて】お近くの各支所店まで

JA あつぎ健康寿命100歳プロジェクト
認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族に対して温かい目で見守ることが初めの一歩です。認知症サポーターは「なにか」特別なことをする人ではありません。みなさんも認知症の人やその家族の「応援者」になりませんか？



「認知症」についての基礎知識を紹介します。
認知症について不安のある方、ぜひご参加ください。

開催日時	10月6日(火) 午前10時～11時30分		
開催場所	JAあつぎ本所4階大会議室「夢」		
参加対象者	厚木市および清川村在住の方		
募集人員	30人(要予約・先着順)	参加費	無料
申込方法	お問い合わせ先に直接お電話ください		
申込期日	9月25日(金)		

「コグニサイズ」で認知症予防!!

内容
 ①認知症サポーター養成講座
 ②コグニサイズ等のご紹介

認知症サポーター養成講座受講後、認知症サポーターの証であるオレンジリングをお渡しします。

※コグニサイズとは、頭を使う課題(コグニション課題＝認知トレーニング)と体を動かす課題(エクササイズ課題)を同時にすることで、脳と体の機能の効果的な向上を狙う運動です

お問い合わせ 組織文化部(担当:福祉課) ☎ 225-7716

農業用廃ビニール・ロックウール等回収について

農業により発生したビニール等の廃棄物を回収し、適正な処理を行います。この事業における処理費用は厚木市の助成対象となっています。

【搬入日】9月8日(火) ※詳細については、JA あつぎ各支所へお問い合わせください

【搬入場所】JA あつぎ各支所(支店は除く)

【回収対象】

- ①農業用廃ビニール・農業用ポリエチレン・マルチフィルム・肥料袋(特にマルチフィルムは泥やゴミを落として乾燥させたものに限ります)
- ②育苗箱・その他(泥やゴミを落としてあるものに限ります)
- ③農業用硬質フィルム(シクスライト等)・ロックウール

※③については廃棄物処理業者が戸別に回収いたします

お問い合わせ 各支所経済課または指導販売部(担当:営農指導課) ☎ 221-2273

水稻収穫時期現地検討会のご案内

適期に水稻を収穫することは、米の品質・食味を決める重要な要因の一つです。各地区で収穫時期現地検討会を開催しますので、皆さまお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

地区名	開催日	集合時間	開催場所
依 知	9月3日(木)	午前10時	金田耕地
		午後 1時	長坂耕地
		午後 3時	山際耕地
荻 野	9月4日(金)	午前10時	下荻野耕地
睦 合	9月2日(水)	午前9時30分	下川入耕地
		午後 1時	三田耕地
		午後 3時	及川耕地
小 鮎	9月10日(木)	午前10時	あやめの里付近
玉 川	9月9日(水)	午前10時	小野耕地
南毛利	9月2日(水)	午前10時	上愛甲耕地
		午後1時30分	赤羽根耕地
相 川	8月29日(土)	午前10時	下戸田耕地
		午後1時30分	上落合耕地
清 川	9月7日(月)	午後1時30分	清川村大野耕地 巡回

お問い合わせ 各支所経済課または指導販売部(担当:営農指導課) ☎ 221-2273

農機課農繁期休日対応日程

農繁期の農業機械修理対応を行いますのでご案内いたします。

対応日	曜日	受 付 時 間	対応職員
9月	12日	土	午前8時30分から午後5時 農機課 全 員
	13日	日	
	19日	土	
	20日	日	
	21日	敬老の日	
	22日	秋分の日	
	26日	土	
	27日	日	
10月	3日	土	
	4日	日	
	10日	土	
	11日	日	

お急ぎの場合は各地区担当者の携帯電話までご連絡ください。

- 依知・荻野・小鮎地区 杉山誠司 ☎070-5462-5719
- 睦合・清川地区 太田啓介 ☎070-6931-2470
- 玉川・南毛利地区 小泉洋治 ☎070-5029-7022
- 相川・駅前地区 吉田和昭 ☎070-5462-5901
- 農機修理工場 小林政道 ☎070-5462-9065
- 農機課長 渡辺正樹 ☎070-5462-5002

お問い合わせ 経済部(担当:農機課) ☎ 221-0454

JAあつぎグリーンホール
 大切な方のお別れを、心をこめてお手伝いします。
 ・24時間病院等へのお迎えと霊安室でのお預かりも承ります
 ・霊安室にお預かりして、ホールで納棺できます
☎046-221-1800(直通)
 夜間受付電話(午後5時～翌日午前8時30分)は、「JAあつぎ夜間コールセンター」が対応いたします。

JA 類似名称の葬儀会社にご注意ください!
JA 葬祭に類似する「ジェイエー」「農協」などの文字を社名に用いて営業する葬儀会社があります。JA 葬祭とは一切関係ございませんので、ご注意ください。

四季生花祭壇 ～四季折々の彩り～

JAあつぎグリーンホールは、「季節の花祭壇」を取り入れています。国内産にこだわり日本の農家が丹精込めて育てた季節ごとの花で祭壇を飾ります。きれいな季節の花で彩られた祭壇は、故人を偲び、思い出として心に残るとご好評をいただいています。7月・8月・9月は、夏の「ひまわり」を使った花祭壇です。グリーンホール限定で基本の祭壇から「季節の花祭壇」に無料で変更することができます。



JAあつぎの概要 (2020年6月末日現在)

組合員数	18,476人
正組合員	4,420人
准組合員	14,056人
職員数(正職員)	379人
貯金	348,511百万円
貸出金	82,946百万円
共済保有高	627,133百万円
購買取扱高	1,194百万円
販売取扱高	487百万円
出資金	2,491百万円

理事会だより

2020年7月30日に行われた理事会に上程された主な議案は、以下の通りです。

- ・コンプライアンス・マニュアルの変更について
- ・6月末事業実績について
- ・第73回県農協大会中央会長表彰候補者推薦名簿について
- ・JAバンク基本方針に基づく「系統BISシステムによるモニタリング結果」の報告について
- ・令和2年度仮決算期監事監査の日程について
- ・令和2年度みのり監査法人の監査計画書について
- ・令和2年度6月末基準購買品・販売品棚卸結果について
- ・令和2年度6月末基準購買品・販売品棚卸監査の結果について
- ・准組合員との対話キャンペーン実施結果について

JAグループ神奈川がお送りする新鮮情報番組

ラジオ番組 9月 テレビ番組







毎週土曜日 午前8時～8時30分

5日

ビックリくりくり!!
 クリマサリ!!!
 JA湘南

12日

のぞみんチャレンジ!
 ～焼き鳥編～
 JAさがみ

19日

Oh!まさにBIGな
 “オオマサリ”
 JA県央愛川

26日

ナッツじゃないよ!
 カボチャだよ!
 JAセレサ川崎

毎週日曜日 午前9時～9時30分
(再放送) 毎週月曜日 午前10時～10時30分

6日

伝えて味を、繋いで文化を
 THE農家
 JA湘南

13日

しあわせのカタチ♡
 緑の下の川崎農業
 JAセレサ川崎

20日

はだので発見! (新)野菜
 JAIはだの

27日

金太郎も食べた!?
 足柄・秋の味覚
 JAかながわ西湘

編集後記 長雨が明け、「厚木のぶどう」「あつぎの梨」の出荷が最盛期を迎えています。私も早速、夢末市で購入して食べてみました。どちらも甘みと果汁がたっぷり! なので、すぐ食べきってしまいました…(^^^) 贈答用としても喜ばれているため、友人にもプレゼントしようと思います! どちらもさまざまな品種が店頭に並んでいるので、食べ比べてみるのもおすすめです♪(大貫)